

みずほの教育

MIZUHO BOARD OF EDUCATION

令和4年(2022)10/1

第41号(年3回発行)

編集・発行：瑞穂町教育委員会

〒190-1292 瑞穂町大字箱根ヶ崎2335

TEL 042-557-6682 FAX 042-557-2693

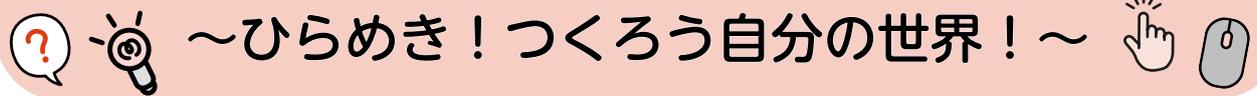
<https://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyoikuiikai/index.html>



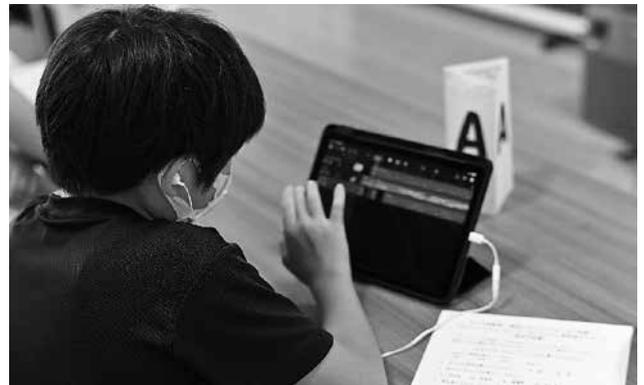
人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

子ども体験塾

「夏休み子どもクリエイター体験！」



8月2日から8月7日にかけて、羽村市、青梅市と一緒に開催し、ワークショップ、展示、公演とさまざまな催し物が行われました。ゲームプログラミングワークショップ「自分だけのコントローラーをつくろう」では、講師からプログラミング言語「Scratch」について学び、オリジナルのコントローラーを制作しました。サウンドクリエイターワークショップ「iPadを使って曲をつくってみよう！」では、プロの作曲家から作曲の難しさや面白さについて学びました。参加者それぞれがiPadを使い、テーマに沿ってオリジナルの音楽を制作しました。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

みずほっ子目標

- み みずほを愛し 発展させるひと
- ず ずっと社会とかかわる 優しいひと
- ほ ほがらか 明るく 夢を語るひと

児童・生徒数(令和4年9月1日現在)

単位：人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
387	245	287	345	225	1,489	431	319	750	2,239

第38回 青少年の主張意見発表会



写真は昨年発表の様子です。

日時 12月3日(土)

開場/午前9時 開演/午前9時15分

場所 スカイホール大ホール

町の次代を担う青少年が、自由な発想と豊かな心のもと、今何を思い、考え、伝えたいのか、ぜひ会場でお聴きください。

小学生、中学生および高校・一般の部の優秀賞入賞者が意見発表をします。

新型コロナウイルス感染症防止のために

当日は新型コロナウイルス感染症拡大対策を実施します。

発熱症状にかかわらず、風邪症状や体調不良の場合は、来場をご遠慮くださるようお願いいたします。

【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

令和4年度 第1回瑞穂町ノートまとめコンクール

瑞穂町では、放課後学習「学びのテーマパーク」の一環で、瑞穂町全体でノートまとめコンクールを実施しています。小学校ではB4版の10mmマスのノートに学習したこと、自分の考え、友達に伝えたいことをまとめ、中学校では普段学習していることを、提出してもらいました。

今回は、全部で709名の応募がありました。

審査は以下の4つのポイントに沿って学校の先生方で行われました。

1 知識及び技能	▶	授業で教わった内容を分かりやすく書いているか。
2 思考力・判断力・表現力等	▶	自分で考えたことを表現し、相手に伝えようとしているか。
3 学びに向かう力等	▶	自分で調べたこと、普段の生活と関連させてまとめているか。
4 表記	▶	字の間違いが無いか。

今年で3年目となるコンクール。特色としては、年1回のコンクールではなく、年3回と挑戦する回数が増設されています。昨年度からは、全員に配布された学習用タブレット端末を使用して、「デジタルノートまとめ部門(字数制限なし)」を実施しています。

今回の表彰結果は以下の通りとなりました。

(敬称略)

ノート部門		ノート部門	
小学校3年生		中学校1年生	
最優秀	四小 青木 康真「カワセミ」	最優秀	瑞中 平尾 柚葉「英語が話せるようになりたいふくろう」
優 秀	二小 神崎 愛莉 二小 保坂 蘭	優 秀	瑞中 古谷 和輝 瑞中 川口 和奏
小学校4年生		中学校2年生	
最優秀	二小 板倉 己徳「東京都」	最優秀	二中 高久 綾「ネットで世界の美術館見学」
優 秀	二小 當間 美優 二小 加藤 梨愛	優 秀	二中 山口 陽向 二中 大関 美羽
小学校5年生		中学校3年生	
最優秀	一小 浜辺 和好「天気の変化」	最優秀	瑞中 磯貝 智子「京都・奈良の世界遺産レポート」
優 秀	四小 小林 未来 四小 山口 陽菜	優 秀	二中 斗澤 彩花 二中 宮森 美咲
小学校6年生		タブレット部門(提出は小学校4年生のみ)	
最優秀	四小 芦野 千花「震災復興の願い」	小学校4年生	
優 秀	四小 引間 詠音 四小 増山 美郁	最優秀	一小 長谷川 菜々美「花言葉」
		優 秀	一小 白石 湊 一小 永山 瑠一

なお、第2回は10月中の締切で実施する予定です。皆さんの応募をお待ちしています。

受賞した作品等は、

<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyouikuiinkai/education/008/002/p007549.html>

のページでも見られます。

【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

中学校部活動の活躍

●瑞穂中学校 野球部



野球部キャプテン 三澤 蒼大さん

11人と少数ながらも日々練習に励み、2年連続都大会出場を果たすことができました。

支えてくれた家族や先生、地域の方々の応援が本当に力となりました。ありがとうございました。新チームになっても野球部の伝統を受け継ぎ、誰からも応援されるチームであり続けられるようこれからも日々頑張っていきます。応援よろしく願いいたします。

令和4年度 公式戦結果

第8ブロック春季研修大会 準優勝
 第8ブロック夏季選手権大会 準優勝
 都大会出場
 多摩大会 ベスト16
 第8ブロック夏季研修大会 第三位
 福生警察管内防犯大会 優勝

●瑞穂中学校 陸上部



島崎 菜央さん (写真左)



中西 翔さん (写真右)

島崎 菜央さん

今回、都大会に出場するのは初めてで緊張しましたが、自分のベストタイムを出すことを目標に走りました。今回の順位はあまり良くなかったですが、来年は1500mで都大会に出場できるように全力で練習に取り組んでいきたいです。

中西 翔さん

都大会では入賞することができませんでしたが、全力で取り組めたのでよかったです。来年は四種競技で都大会入賞を目指して頑張ります。そのために部活以外の場面でも努力をして結果に結びつけたいです。

東京都中学校総合体育大会陸上競技大会 結果 (敬称略)

氏名	種目	結果
島崎 菜央 (1年生)	女子1年800m	2分37秒08 予選敗退
中西 翔 (2年生)	男子共通110mH	16秒67 予選敗退
〃	男子共通四種競技	1775点 全体21位

【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

瑞穂町文化財保護審議会委員の紹介

町指定(登録)文化財の指定(登録)など、文化財の保存および活用に関する重要事項を調査審議しています。
 任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	平山 和治	副会長	塩島 清志	委員	池谷 功
委員	大久保 伴季	委員	北爪 寛之	委員	久保田 吉範
委員	栗原 耕司	委員	高橋 公江	委員	村上 文男
委員	森田 美和子				

【問合せ】けやき館 ☎568-0634

瑞穂町郷土資料館 けやき館

【問合せ】 ☎568-0634

特別展

「特撮造形師 村瀬継蔵 ～瑞穂で生まれた怪獣たち～ 2022」

町内在住の村瀬継蔵氏は、1950年代の終わり頃より特撮の神様こと円谷英二氏に師事し、モスラをはじめ怪獣着ぐるみ造形に携わってきました。現在ではその当時を知る数少ない造形師として世界的にも知られています。

瑞穂町に工房を移してから半世紀余りが過ぎようとしており、そこからも幾多の怪獣やヒーローの着ぐるみが生まれています。昨年は特撮映画に対する長年の貢献が高い評価を受け、文化庁映画賞に選ばれています。今年の10月で87歳を迎える村瀬氏ですが、その創作意欲は旺盛で、現在生涯で初めてとなる映画製作に取り組まれています。

けやき館では、村瀬氏が原案を起こしたこの映画「神の筆」の世界観をより深く理解していただくため、令和元年（2019）に引き続き二度目となる特別展を8月5日から9月25日まで開催しました。大人から子どもまで楽しんでもらえるよう、村瀬さんが今から50年近く前に著した原案はもとより、これまでの歩みを紹介した写真パネル、そしてモスラをはじめとした造形物の数々を展示し好評を博しました。



展示の様子（企画展示室）



モスラの展示（ガイダンスホール）

耕心館

【問合せ】 ☎568-1505

企画展「群馬直美 命の輝き」

英国王立園芸協会ロンドンボタニカルアート展ゴールドメダル及び最高賞受賞作家である群馬直美氏（立川市在住）の作品を展示する企画展を、7月16日から31日まで耕心館1階ギャラリーとエントランスで開催しました。この展示では、最高賞を受賞した連作「下仁田ネギの一生」のほか、草花の絵画、児童書「アーちゃん 神様がくれたおともだち」の挿絵など総数136点を展示しました。作品は、顔料、卵、^{にかわ}膠などを材料として用いる「テンペラ」と呼ばれる技法により描かれています。葉脈や虫食いの跡など緻密に描かれた作品には「葉っぱの絵の根底には『この世の中のひとつひとつのものは全て同じ価値があり光り輝く存在である』＝『葉っぱの精神』が流れている」という群馬氏の思いが込められています。7月30日には、群馬氏を迎えてのトークショーが開催されました。作品を製作するきっかけから作品に対する思い、児童書の挿絵に込めた願い等を話されました。



～ 瑞穂町にある文化財めぐり 第27回 ～

ながおかしゅうまばやし
長岡重松囃子（瑞穂町登録無形民俗文化財）＜所在地 瑞穂町長岡＞

長岡重松囃子
愛宕神社例大祭にて

長岡地区に囃子が伝わったのは昭和23年（1948）頃で、神社総代、町内会、地域の有志の方々が発起人となり、氏子の方々の協力を得て囃子の道具一式を購入しました。石畑囃子連から師匠を招き重松囃子を習得したものの、社会情勢の変革から一旦中断することになりました。そして昭和46年（1971）に沢田順太郎氏（初代会長）が発起人となり、中断前の囃子が復活し、昭和48年（1973）に長岡囃子連が再興されました。以後、愛宕神社例大祭や町イベント、他地域のお祭りへの協力などで囃子を披露しています。

伝承している曲目は、「本囃子」「人波」「仕丁目（七鳥面）」「ねんねこ」「昇殿」などです。

【問合せ】 けやき館 ☎568-0634

令和3年度教育委員会事務の点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和3年度に教育委員会が行った事務について点検および評価を行い、有識者3人から意見をいただきました。評価結果の一部を紹介します。

【A評価事業】

❖図書館改修事業の推進（図書館）

誰もが気軽に学習でき、利用しやすい快適な施設とするためのバリアフリーやユニバーサルデザインにも配慮した改修を実施し、令和4年3月22日にリニューアルオープンしました。改修前に比べ来館者数が約2.5倍となり、利用者から満足度が高いという声を多くいただきました。



❖瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールの開催（図書館）

同様のコンクールを開催している都内自治体は11区3市1町で、瑞穂町では全部門から394作品の応募があり、他に劣らない作品数でした。優れた内容の作品が増え、全国コンクールへ推薦した作品の中から、瑞穂町で初めて中学生の作品が優良賞に選ばれ、応募作品の数と質の両面で大きな成果がありました。

❖貸出体制の充実（図書館）

都立図書館や西多摩地区及び武蔵村山市の図書館などと連携し、未所蔵本の相互貸貸などを行うとともに、図書館改修工事中は臨時図書館を開設し、貸出体制の維持と充実を図りました。また、インターネット予約システムからの受付は8,393件あり、目標を大きく上回りました。

	目標	実績
予約システム受付件数	6,000件	8,393件

❖登録文化財制度の推進（図書館）

町を代表する伝統的産業の一つである東京狭山茶の「手もみ製法」について、江戸末期頃から研鑽を重ねてきた技法としての価値を評価し、文化財として登録しました。また、東京狭山茶手もみ保存会を技術保持団体として認定しました。無形文化財を新たに登録対象とし、登録文化財制度を推進することができました。



❖青少年の主張意見発表会の開催（社会教育課）

各事業所や学校に積極的に作品募集を行った結果、目標を上回る応募がありました。意見発表会を通して、青少年の生の声を聴くことができました。

	目標	実績
応募者数	700人	833人

【C評価事業】

❖登下校安全対策等の推進（学校教育課・教育指導課）

警察官OBをスクールガードリーダーに委嘱し、小学校4校に配置して児童の登下校時や校内での見守り活動を充実させました。また、小学校1年生に防犯ホイッスル、黄色帽子、ランドセルカバーを配布しました。しかし、学校管理外も含め、児童・生徒が関わる交通事故が発生したため、更なる安全対策の推進を図ります。

【D評価事業】

❖子どもフェスティバルの開催（社会教育課）

コロナ禍での実施は困難であると判断し、開催を中止しました。

瑞穂町教育委員会所管事務事業 点検・評価一覧

評価	学校教育課	教育指導課	社会教育課	図書館	計
A（目標を上回って達成できた）	0	0	1	4	5
B（目標をほぼ達成できた）	14	38	16	11	79
C（目標を十分に達成することができなかった）	3	2	7	0	12
D（目標を達成できなかった）	0	1	5	0	6
合計	17	41	29	15	102

※学校教育課・教育指導課連携事業2件、教育指導課・図書館連携事業1件あり

令和3年度評価対象事業のC・D評価については、新型コロナウイルス感染症対策に伴う事業中止・事業縮小が大半を占めています。今回の点検・評価の結果を受けて、教育委員会の活動の透明性を高め、より一層の責任説明を果たし、皆さまに信頼される教育行政を推進していきます。

詳しくは、町内公共施設に設置してある報告書または教育委員会ホームページをご覧ください。

【問合せ】 学校教育課庶務係 ☎557-6682

瑞穂町図書館

【問合せ】 ☎557-5614

○本のPOPを作って図書館に飾りました

図書館ファンクラブ「MIDORI」と図書館の共催で8月5日～7日に図書館の「推し本」を紹介をするポップを作りました。

参加者は、自分が薦めたい本のおもしろさを伝えるためにキャッチコピーを考えたり、イラストを描いたりして思い思いのポップを作りました。できあがったポップは、本と一緒に館内に飾りました。



○第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールに伴う研修会を開催しました

6月29日に「瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール」に伴う研修会を開催しました。各小・中学校図書館司書、瑞穂農芸高等学校教諭など、11人の参加がありました。

講師に全国コンクールの審査員でもある小畑信夫氏を招き、「調べる学習作品 作品作り指導のポイント」と題し、良い作品を作るための指導のポイントなどをアドバイスしていただきました。



就学援助費制度の新入学用品費の入学前支給について

町では令和5年度に小・中学校へ入学される児童・生徒の保護者の方へ、就学援助費制度の新入学用品費を入学前（令和5年3月中旬）に支給します。内容については、次の表のとおりです。

	対象となる方	支給額（国が定める基準額）	申請について	注意事項	今回申請し忘れた場合、審査の結果で非認定となった場合
小学校 新1年生	瑞穂町に住所を有し、翌年度小学校へ入学する未就学児の保護者の方で、経済的理由により学用品費の支払いが困難な方が今回の申請により、「準要保護」の認定を受けた方。	54,060円	10月に各小学校で実施する就学時健康診断時に申請書を配布します。（就学時健康診断終了後、ホームページからも申請書をダウンロードできます。）	①今回の新入学用品費の支給を受けた場合でも、「令和5年度就学援助費制度」を希望する場合は、入学後に別途申請をしていただく必要があります。（申請書は各学校から配布します。） ②今回の新入学用品費の支給を受けた場合は、「令和5年度就学援助費制度」の新入学用品費は対象となりません。	「令和5年度就学援助費制度」で必ず4月中旬に申請してください。 ※「令和5年度就学援助費制度」で「準要保護」の決定を受けた場合は、「新入学用品費」として、令和5年8月末に同様の費用を支給します。 ※今回の申請で非認定となった場合でも、入学後の令和5年度で申請していただければ、審査基準が変わるため認定となる場合があります。
中学校 新1年生	翌年度中学校に入学する児童の保護者の方で、令和5年2月1日現在「令和4年度就学援助制度」で「準要保護」の認定を受けている方。	60,000円	すでに「令和4年度就学援助費制度」で「準要保護」の認定を受けている方は申請不要です。新たに申請する場合は、学校教育課へお申し込みください。	③令和5年2月1日以降に転出される場合、新入学用品費の返金は求めませんが、転出先の自治体には本町で新入学用品費の入学前支給を行った旨を通知します。 ④入学前支給についての申請書の様式は、「就学援助費・就学奨励費（新入学用品費）入学前支給申請書」となります。	

申請期限：令和5年1月31日（火）

支給時期：令和5年3月中旬

提出先：学校教育課学務係

支給方法：保護者口座へ振り込み

「準要保護」とは世帯の収入額、人数等を参照し、生活保護基準の約1.5倍を目安に判定し、認定を受けた世帯です。



【問合せ】 学校教育課学務係 ☎557-6683

高等学校等入学時奨学金について

令和5年4月に高等学校等に入学を予定されている生徒に、入学に必要な費用の一部（6万円）を支給します。支給要件・申請の方法など詳しくは、各町立中学校から配布されます「奨学金のお知らせ」をご覧ください。なお、私立の中学校等に通学されている方については、学校教育課より申請書を送付します。

支給金額：6万円

支給時期：令和5年3月末

【問合せ】学校教育課学務係 ☎557-6683

学校給食費の納入をお忘れなく

保護者の皆様から納入していただいた給食費は、給食の食材購入に使われます。給食費が未納になると、食材の購入にも影響があります。

給食費は、原則として口座振替により納入することとなっていますが、残高不足などにより未納となってしまう場合もありますので、口座残高の確認をお願いします。

なお、口座振替ができなかった場合は、学校が納付書を交付しますので、速やかにお支払いいただきますようお願いいたします。

【問合せ】学校教育課学務係 ☎557-6683

教育委員会委員談話

第28回：瑞穂町教育委員会 委員 村上 豊子

不安な社会情勢が続く中、子育てをしている保護者にとって、何より嬉しいことは子どもの成長が感じられる時でしょうか。数々の制約を乗り越えてたくましく育てて欲しいものです。

しかし、時には『何でそんなことしちゃうかな』とがっかりする事があるかも知れません。

そんな時しがちな事は、原因を探すことです。

けれど原因を探したって解決策はなかなか見つかりません。

子どもの行動の目的を見立てると解決策が見つかり

ます。例えばわざと悪い事をするのは、関心を得たいから。真面目にやっても見てもらえないなら、悪い事して叱って貰うほうが関心を引けるという子どもの戦略。

真面目に取り組んでいる事をしっかり見てあげる事です。無理に褒める必要はありません。『あなたをしっかりと見守っている』という姿勢が大事なのです。



教育委員会定例会報告

前号でお知らせした以降、5月から8月まで定例会を4回開催しました。

<主な議案>

- ・瑞穂町スポーツ推進計画検討会要綱の一部を改正する告示
- ・瑞穂町図書館協議会委員の委嘱について
- ・「令和4年度瑞穂町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」に伴う有識者の委嘱について
- ・瑞穂町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（令和3年度対象事業分）について
- ・令和5年度使用小学校特別支援学級教科用図書の採択について
- ・令和5年度使用中学校特別支援学級教科用図書の採択について

- ・議会の議決を経るべき条例の一部改正中教育に関する部分の意見聴取について（瑞穂町郷土資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例）
- ・令和4年度一般会計補正予算（第2号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・令和4年度一般会計補正予算（第5号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除く）。

開催日時および会場は広報みずほに掲載されます。また、瑞穂町教育委員会ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682

本紙に掲載している情報は、令和4年9月15日時点のものです。新型コロナウイルスの影響により、イベント等の予定が中止・変更となる場合があります。最新情報は、町教育委員会ホームページなどをご覧ください。